

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年 4 月11日
【会社名】	株式会社ワンダーコーポレーション
【英訳名】	WonderCorporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 高田 修
【本店の所在の場所】	茨城県つくば市西大橋599番地 1
【電話番号】	029(853)1313（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理副部長 塚田 英雄
【最寄りの連絡場所】	茨城県つくば市西大橋599番地 1
【電話番号】	029(853)1313（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理副部長 塚田 英雄
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出いたします。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年2月28日

(2) 当該事象の内容

WonderG00事業におけるキャラクター文具の不動産在庫評価損や新星堂事業での音楽・映像ソフトの処分に伴う損失が発生したことなどから、営業利益、経常利益が低下する見通しとなりました。さらに、1月、2月の業績が想定を大幅に下回り、特にWonderG00事業と新星堂事業の店舗収益が低下したことから当該事業に係る減損の兆候が認められたため、当該固定資産の回収可能性を検討した結果、平成29年2月期において減損損失を特別損失として計上することとなりました。本件に伴い、当社の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額において繰延税金資産の取崩しが発生いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

減損損失は、平成29年2月期の財務諸表では335,236千円、連結財務諸表では404,251千円をそれぞれ特別損失に計上いたしました。

繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額の計上額は、平成29年2月期の財務諸表及び連結財務諸表でそれぞれ247,904千円であります。